

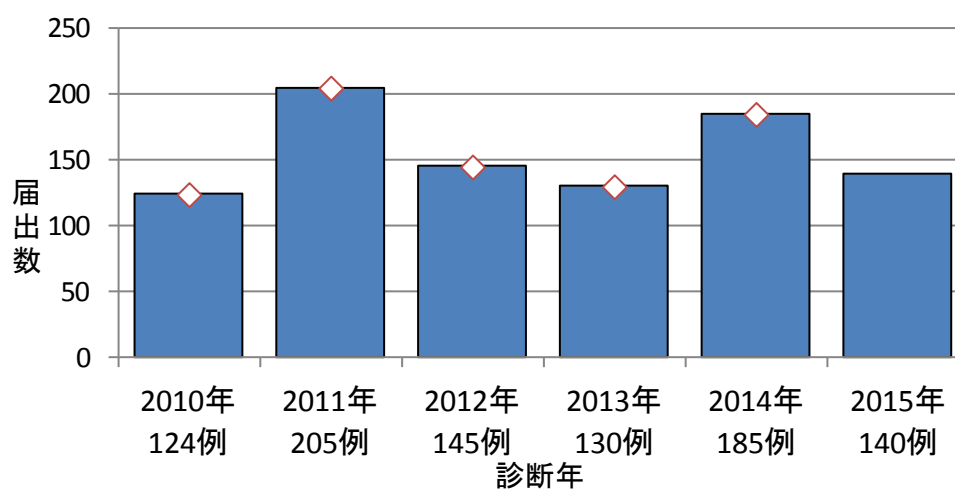
千葉県 の腸管出血性大腸菌感染症発生状況 2015年53週

千葉県では、2015年53週に1例の届出があった(2016年1月7日現在)。O血清群別では、O6が1例(VT型不明が1例)であった。2015年1～53週の累計は140例となった。

全国では、2015年51週に22例の届出があった(2015年12月24日現在)。近隣都県では、東京都3例、千葉県1例の届出があった。2015年1～51週の累計は3,538例となった。

1. 届出状況

2010年～2015年53週千葉県の
腸管出血性大腸菌感染症 年別届出数



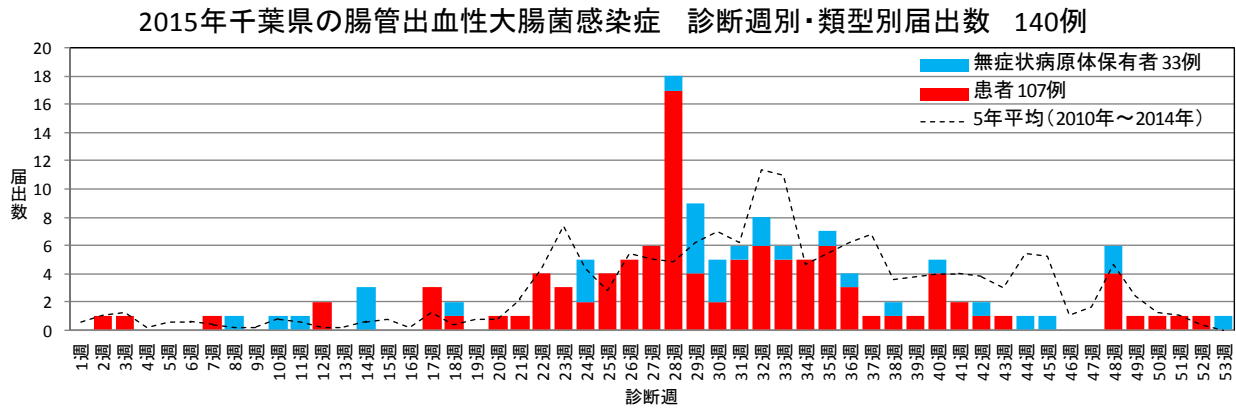
◇は2010年～2014年の同時期における届出数

2. 年別・保健所別届出数

2010年～2015年53週千葉県の腸管出血性大腸菌感染症 年別・保健所別届出数

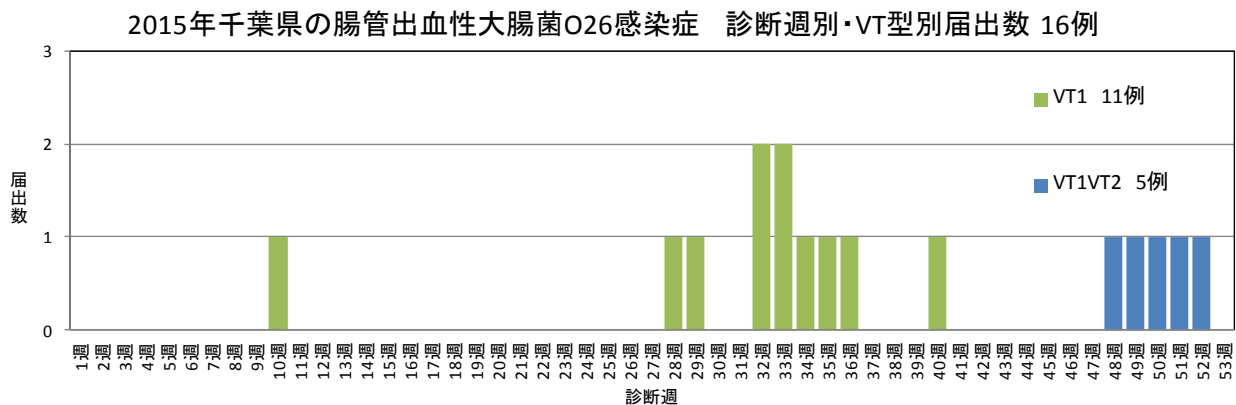
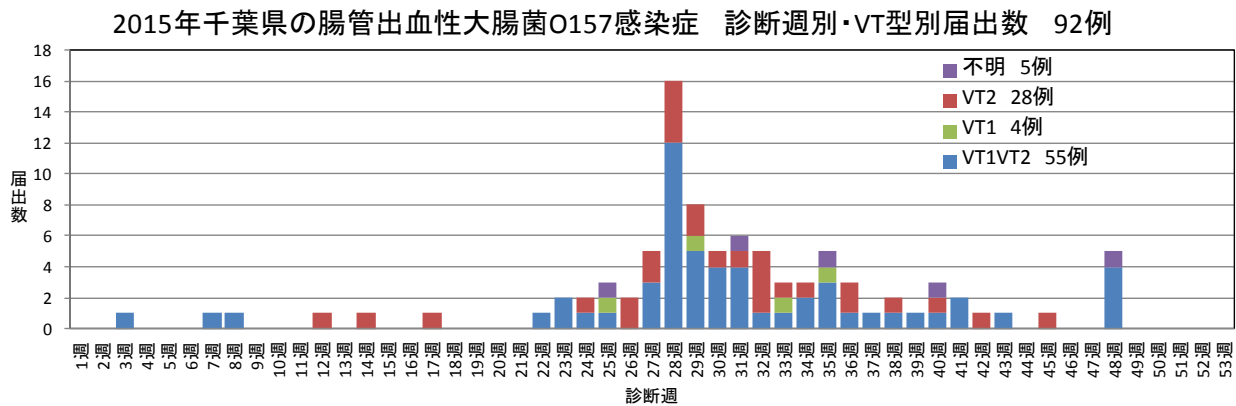
保健所	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	合計
習志野	15	10	15	4	34	12	90
市川	8	8	6	11	60	12	105
松戸	16	13	23	16	25	26	119
野田	2	0	1	2	2	1	8
印旛	6	9	30	11	11	18	85
香取	0	2	7	7	0	1	17
海匝	4	82	2	10	5	9	112
山武	3	2	2	9	1	1	18
長生	17	6	2	2	1	0	28
夷隅	0	1	3	1	1	0	6
安房	7	5	6	5	1	3	27
君津	4	4	8	7	2	5	30
市原	3	7	1	3	0	3	17
千葉市	20	32	16	22	20	13	123
船橋市	9	17	18	13	16	13	86
柏市	10	7	5	7	6	23	58
合計	124	205	145	130	185	140	929

3. 診断週別類型別届出数



4. O血清群別届出数(O血清群が複数報告された場合はそれぞれ計上)

O血清群別では、O157が92例、O26が16例、不明が12例、O111が6例、O121が4例、O91が2例、O103が2例、O5が1例、O6が1例、O63が1例、O113が1例、O115が1例、O146が1例であった。O157とO26について診断週別・ベロ毒素型別に示す。



5. 年齢群別届出数・年齢群別届出割合

